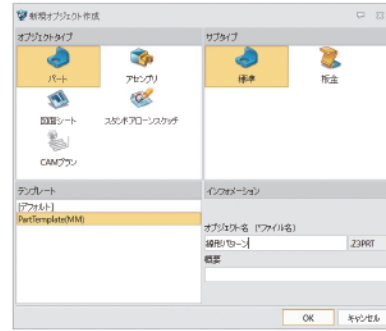


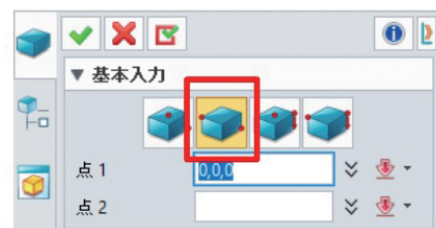
14. 操作フィーチャー演習

●線形パターン

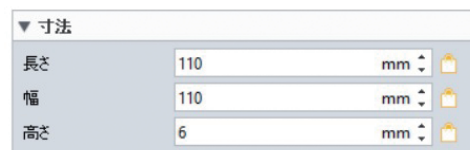
ファイルを新規作成します。  
ファイル名は「線形パターン」でOK。



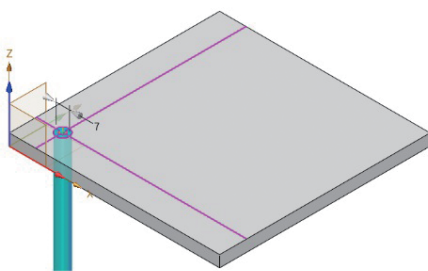
3. 基本入力の[対角指定]をクリックします。



5. マネージャの寸法に数値を入力します。  
長さ: 110  
幅: 110  
高さ: 6  
OKでコマンドを終了します。



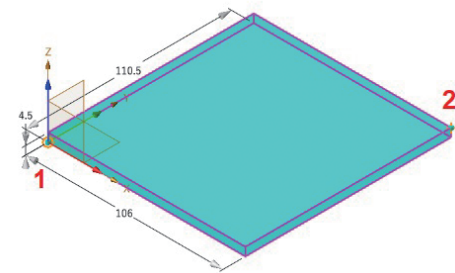
7. 直方体の上面を選択します。



2. [シェープ]-[直方体]をクリックします。



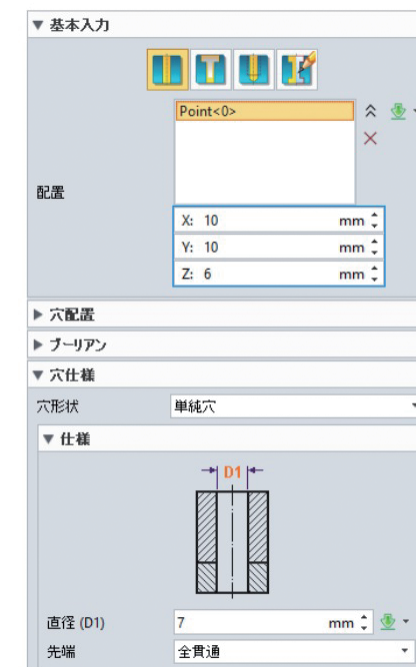
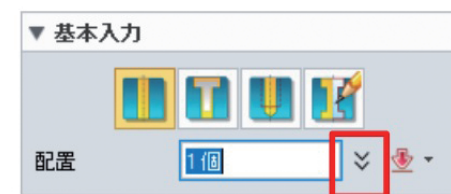
4. グラフィックウィンドウで原点をクリック、  
下図のように右上をクリックします。



6. [シェープ]-[穴]をクリックします。



8. マネージャの基本入力右下の下矢印アイコン  
をクリックします。



9. マネージャを編集します。  
配置のリストより[Point<0>]をクリックして数値を入力します。  
X: 10  
Y: 10  
Z: 6

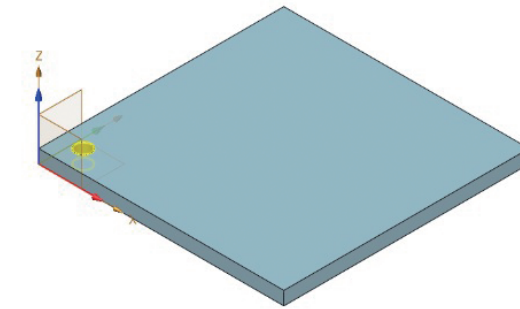
- ・穴形状: 単純穴
- ・直径(D1): 7
- ・先端: 全貫通

OKでコマンドを終了します。

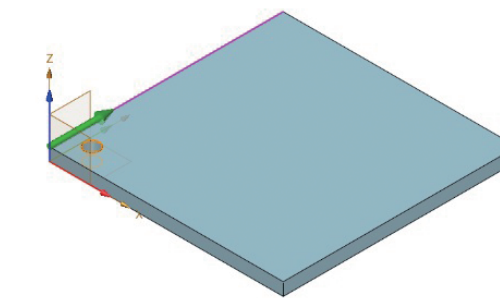
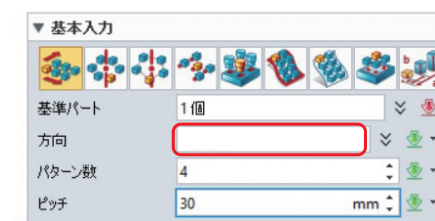
10. [シェープ]-[フィーチャパターン]を  
クリックします。



11. 穴を選択します。



12. マネージャの基本入力[方向]右の入力欄をクリックします。  
次に立方体の辺(緑矢印)をクリックします。



13. マネージャを編集します。  
パターン数: 4  
ピッチ: 30

[方向2]にチェックを入れます。  
[方向2]右の入力欄をクリックします。

